

令和 6年度

事務事業評価表 (令和 5年度 の実績評価)

記入年月日
令和 6 年 4 月 1 日

事務事業名		真壁運動場管理運営事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	020402000088	
						単独/補助	単独	所属課	090501	
政策体系		政策体系上の位置付け						課長名	スポーツ振興課	
総合計画の施策名		O204 生涯スポーツ活動の振興						グループ	スポーツ振興G	
政策名		02 生きがいや育む学びのまちづくり						担当者名		
施策名		04 生涯スポーツ活動の振興								
手段名		02 ②快適な施設利用の推進								
		財務会計上の位置付け				事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	10	06	02	06	00	単年度繰返し (昭和51年度~)			
							運動場管理事業 (真)			
法令根拠		桜川市体育施設設置及び管理に関する条例						期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入		

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
市民の心身の健全な育成、健康の維持増進及びスポーツ振興を図るための体育施設として管理運営する事業である。 真壁運動場はソフトボール・軟式野球・グランドゴルフ・サッカー等様々なスポーツで利用されており、幅広い年齢層の方に利用されている。 令和3年8月、夜間照明設備をLEDに切り替えた。	施設維持管理、委託契約、利用調整、使用許可申請書の受付、使用許可書の交付施設の維持管理

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	04年度 (実績)	05年度 (実績)	06年度 (計画)	07年度 (目標)	08年度 (目標)
施設維持管理、委託契約、利用調整、使用許可申請書の受付、使用許可書の交付施設の維持管理、運動場の貸出、利用団体の調整	運動場の貸出日数	日	273.00	308.00	308.00	308.00	308.00
	保守点検回数	回	63.00	63.00	63.00	63.00	63.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	04年度 (実績)	05年度 (実績)	06年度 (計画)	07年度 (目標)	08年度 (目標)
桜川市民	人口(常住人口)	人	37,653.00	36,794.00	36,647.00	36,500.00	35,897.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	04年度 (実績)	05年度 (実績)	06年度 (計画)	07年度 (目標)	08年度 (目標)
市民のスポーツ活動の促進・体づくり・健康づくりのため利用してもらう。	利用者延べ人数	人	10,922.00	12,990.00	13,000.00	13,000.00	13,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		04年度 (実績)	05年度 (実績)	06年度 (計画)	07年度 (目標)	08年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入量	事業費内訳	国庫支出金 千円	0	0	0		
		県支出金 千円	0	0	0		
		地方債 千円	0	0	0		
		使用料・手数料 千円	319	263	263		
		その他 千円	72	72	71		
		一般財源 千円	4,585	4,608	5,831		
		事業費計 (A) 千円	4,976	4,943	6,165		
	正規職員従事人数 人	1.00人	2.00人	2.00人			

05年度事業費 実績 (千円)		06年度事業費 予算 (千円)	
07 報償費	153	07 報償費	256
10 需用費	2,354	10 需用費	2,638
11 役務費	31	11 役務費	44
12 委託料	671	12 委託料	1,037
13 使用料及び賃借料	1,679	13 使用料及び賃借料	1,679
17 備品購入費	55	15 原材料費	30
		17 備品購入費	481
合計		4,943	6,165

(4) 当該年度の実施内容	06年度の事業内容	07年度の事業内容	08年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	○施設の維持管理業務 ○施設の使用申請書の受付及び許可書の発行 ○利用団体間の調整	○施設の維持管理業務 ○施設の使用申請書の受付及び許可書の発行 ○利用団体間の調整	○施設の維持管理業務 ○施設の使用申請書の受付及び許可書の発行 ○利用団体間の調整

事務事業名	真壁運動場管理運営事業	事務事業No.	20402000088	所属課	スポーツ振興課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
真壁運動場の建設に伴い、昭和51年12月から施設の利用が開始された。 令和3年8月、夜間照明設備をLEDに切り替えた。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
利用者から備品の充実、D・E面の霜柱対策並びに、軟式野球やソフトボール競技などで、ボールが公衆用道路や民地に飛び出さないように防球ネットの設置要望がある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 運動場の維持管理、貸出で市民が運動場を利用してスポーツを楽しむことによって、結果の「市民がスポーツを安心して行える環境の確保」「スポーツを楽しむ機会の増加」に結びつく。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市内にある施設を利用できることは利便性が高く、スポーツを楽しむ機会と体力づくり、健康の増進につながり、税金を投入するのは妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 老朽化により修繕箇所が増えているので、優先順位をつけた修繕計画をたて修繕し、利用者の利便性向上を図る必要がある。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民がスポーツを実践する機会が失われる。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業がない。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 施設の経年劣化による修繕費や保守点検委託料などの維持管理費に関して削減は困難である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 受益者負担の原則に基づき、使用料を徴収しているので、公平性が確保されている。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																											
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 老朽化により修繕箇所が増えているので、優先順位をつけた修繕計画をたて、修繕していく必要がある。また、利用者の要望に答え使いやすいようにし、利用者数の増加を図る必要がある。																											
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
(3) 今後の事業の方向性																													
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持																												
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 利用者が快適に利用できるよう優先順位をつけ早期修繕を行う。		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下	維持				低下			
		コスト																											
		削減	維持	増加																									
成果	向上		○																										
	維持																												
低下	維持																												
	低下																												
		(6) 事務事業優先度評価結果																											
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦																											

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>